

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 4 区分

【発行日】平成 28 年 2 月 12 日 (2016.2.12)

【公表番号】特表 2015-509354 (P2015-509354A)

【公表日】平成 27 年 3 月 26 日 (2015.3.26)

【年通号数】公開・登録公報 2015-020

【出願番号】特願 2014-549217 (P2014-549217)

【国際特許分類】

H 0 2 G 15/08 (2006.01)

H 0 1 R 4/18 (2006.01)

【F I】

H 0 2 G 15/08 L

H 0 1 R 4/18 A

【手続補正書】

【提出日】平成 27 年 12 月 16 日 (2015.12.16)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

中電圧又は高電圧電力ケーブル (42) の端部を接続ポイントに接続するための端子接続装置であって、前記端子接続装置 (10) は、

a) 第 1 端部分及び第 2 端部分を有するインターフェースケーブル (12) であって、内部導体 (14) と、導電又は半導電層 (18) とを含む、インターフェースケーブルと、

b) ストレス制御素子 (38)、及び

前記ストレス制御素子 (38) の周囲に配置される絶縁層 (40)

を含む、第 1 のストレス制御チューブ (36) であって、前記インターフェースケーブル (12) の前記第 1 端部分上に載置されている、第 1 のストレス制御チューブ (36) と、

c) 前記インターフェースケーブル (12) を前記電力ケーブル (42) に接続するための第 1 のケーブルコネクタ (24) であって、

前記インターフェースケーブル (12) の前記第 2 端部分に接続される、前記第 1 のケーブルコネクタ (24) と、

d) ストレス制御素子 (38)、及び

前記ストレス制御素子 (38) の周囲に配置される絶縁層 (40) を含む、第 2 のストレス制御チューブ (36') であって、前記インターフェースケーブル (12) の前記第 2 端部分及び前記第 1 のケーブルコネクタ (24) の少なくとも一部分にわたって載置される、第 2 のストレス制御チューブ (36') と、

e) 1 つ以上の管状シュリンク式スリーブ (52, 52', 52'') であって、

前記管状シュリンク式スリーブ (52, 52', 52'') のうちの 1 つの少なくとも一部分が、前記第 1 のストレス制御チューブ (36) の少なくとも一部分にわたって延び、前記管状シュリンク式スリーブ (52, 52', 52'') のうちの 1 つの少なくとも一部分が、前記第 2 のストレス制御チューブ (36') の少なくとも一部分にわたって延び、

前記第 1 のストレス制御チューブ (36) の少なくとも一部分にわたって延びる前記管状シュリンク式スリーブ (52, 52'') の前記一部分が、前記第 1 のストレス制御チュ

ープ(36)の少なくとも一部分の周囲で収縮される、1つ以上の管状シュリンク式スリーブ(52, 52', 52'')と、を含む、端子接続装置。

【請求項2】

前記インターフェースケーブル(12)が、前記内部導体(14)の少なくとも軸方向区分の周囲に同心円状に配置される絶縁層(40)を更に含み、

前記端子接続装置(10)が、プリント回路基板素子を含む静電容量式電圧センサ(102)を含み、前記プリント回路基板素子が、導電又は半導電材料の電氣的に絶縁された片にわたって配置され、前記導電又は半導電材料の電氣的に絶縁された片が、前記インターフェースケーブル(12)の前記絶縁層(40)上に配置され、かつ前記内部導体(14)の電圧を検出するための検出コンデンサの電極を形成するように動作可能であり、前記絶縁層(40)は、前記検出コンデンサの誘電体を形成するように動作可能である、請求項1に記載の端子接続装置。

【請求項3】

前記端子接続装置(10)が、前記導電又は前記半導電材料の電氣的に絶縁された片のいずれかの面上で、前記絶縁層(40)の少なくとも軸方向区分の周囲に同心円状に配置される追加の半導電材料を更に含み、前記追加の半導電材料が、2つの半導電性の軸方向区分を含み、非導電性の軸方向区分(100)によって前記導電又は前記半導電材料の前記電氣的に絶縁された片から電氣的に絶縁される、請求項2に記載の端子接続装置。

【請求項4】

中電圧又は高電圧電力ケーブル(42)の端部を接続ポイントに接続するための方法であって、

- a) 請求項1～3のいずれか一項に記載の端子接続装置(10)を準備するステップと、
- b) 中電圧又は高電圧電力ケーブル(42)を準備するステップと、
- c) 前記第1のケーブルコネクタ(24)を介して前記インターフェースケーブル(12)を前記電力ケーブル(42)の前記端部に接続することによって、前記端子接続装置(10)を前記電力ケーブル(42)の前記端部に接続するステップと、
- d) 前記インターフェースケーブル(12)の前記第1端部分を前記接続ポイントに接続することによって、前記端子接続装置(10)を前記接続ポイントに接続するステップと、を含む、方法。